

鹿島アントラーズとのクラブパートナー契約締結のお知らせ



行方運送株式会社（代表取締役：熊谷 茂穂、以下「行方運送」）と株式会社鹿島アントラーズ・エフ・シー（代表取締役社長：小泉文明、以下「鹿島アントラーズ」）クラブパートナー契約を締結しましたので、お知らせいたします。

【鹿島アントラーズ パートナー企業】

<https://www.antlers.co.jp/partner/list.html>

鹿島アントラーズは1947年に創設された住友金属工業蹴球団が前身で、茨城県鹿嶋市、神栖市、潮来市、行方市、銚田市をホームタウンとする、地域に根差したプロフットボールクラブです。Jリーグ発足当初からのチームの1つで、国内三大タイトル(J1リーグ、Jリーグカップ、天皇杯全日本サッカー選手権大会)の優勝回数では、いずれも最多数を誇る名門クラブです。

当社は行方市サッカー少年団を鹿島アントラーズの試合へ招待する育成支援活動を毎年実施しております。今回のクラブパートナー契約の締結は、ともに「スポーツを通じた地域創生の実現」という価値観の一致により実現しました。今後も未来を担う若者たちをつなぐ架け橋として、鹿島アントラーズと共に地域活性化に取り組んでまいります。

株式会社鹿島アントラーズ・エフ・シー

代表取締役社長 小泉 文明コメント

このたび、行方運送様と新たにクラブパートナー契約を締結することができ、大変光栄に存じます。創業70周年という節目を迎えられ、長きにわたり物流という地域の重要インフラを支え続けてこられた同社と、行方市初のクラブパートナーとして、ともに歩みを進められることを大変心強く、またうれしく思います。これまでも同社には、地元の少年団の招待事業を通じて子どもたちに夢を与える活動を支えていただきました。今回の契約締結を機に、その歩みをさらに加速させ、地域を支える物流の力とスポーツの力を掛け合わせることで、子どもたちが誇りを持てる豊かな地域社会をともに育んでまいります。

行方運送株式会社

代表取締役 熊谷 茂穂コメント

Jリーグ発足時から代表するクラブであり、地域に深く根差した活動を続けてこられた鹿島アントラーズ様と、クラブパートナー契約を締結できたことを心から光栄に存じます。両社が「地域とともに歩む企業」として手を取り合い、選手やサポーターの皆さまとともにホームタウン、そして鹿行地区全体の発展と輝かしい未来のために全力を尽くしてまいります。

(行方運送株式会社について)

当社は、鹿島アントラーズのホームタウンである茨城県行方市に本社、鹿嶋市に拠点を構える創業70年を迎えた物流企業です。全国屈指の規模を誇る鹿島港の飼料コンビナートを軸とした飼料輸送を中心に、生乳、鋼材といった輸送で地域社会のインフラを支えております。

【鹿島アントラーズ オフィシャルサイト】 <https://www.antlers.co.jp/>

【行方運送株式会社】 <https://www.nmgt-uns.co.jp/>